
2 W 1 H

黒ピクミン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

2W1H

【Nコード】

N4157Q

【作者名】

黒ピクミン

【あらすじ】

昔日本に大きな地震があった、それはあまりにも大きすぎて人々恐怖におとしいれた。
そんな話を聞いた、中学1年生の主人公、橋本はしもと 颯太そったとそのクラスはあんまり気にしなかった。・・・が

昔話と年明けと地震

昔、日本には大きな地震があった。それはあまりにも大きすぎて、各地方に地割れや洪水で大変な目にあつた。そしてこの時できた話を歴史の授業で知つた。その話とは「昔は地球を丸いとは思われなかつた、その世界の端には大きな滝になつていて底には口を大きく開けて、落ちてきた者を喰らうと言われている」と言う話、今の僕らは誰がこんな変なこと信じるかと、この時クラスの全員が思た。

2W1H

{ 第一話 }

2010年、僕達の生活が大分見直させられつつある現代、人々はそれなり暮らしを手に入れてたのだが・・・2010年12月31日午後11時31分、年が明ける時だけ夜更かしを許されている。我が家、好例の5秒前のカウントが始まつた。「ご・・・よん・・・さ・・・に・・・い」(ち)を言った瞬間、爆発音とともにすごい揺れを感じた。それが2W1Hの日、つまり世界が別れ始めた日だつた。

2011年なつた1日目テレビがつかない、最近買った物だから壊れたわけでもないのになぜ・・・弟はまだ寝ていて静かだが、もし今起きたてたら、あれが見たいなとめっちゃめんどくさい。ひとまずテレビ父にたのんで一刻も早く直してもらわないといけない。父は電気会社に勤めてるだから機械系は強い。僕は昨日の地震が気になつたから倉庫に行き、ラジオを掘り出した。『zzzzzzzzzzzzじゃzzzzえーもう一度言います。』「つながつた」『えー私

が今いるのは神奈川県の港だったところにいます』「ん？だった？」
『今ここには船があったところには陸地が広まっています』「はあ？なに言ってるんだこの人は？」とか思ってたら、後ろから寝ぼけた弟が手2回ひっぱて「兄〜「あに〜」とーちゃんがよんでる」父に呼ばれてリビングに行ったらテレビが映ってる。どうやらコンセントが取れてたみたい。「ダダダアダダダあダダあ」弟がなにかを思い出したかのように廊下走ってきた。「兄〜兄〜そと！そと！早く！早く」弟は俺のことを「兄さん」じゃあなくて「兄」と呼ぶ、なんか漫画で読んだ主人公が兄貴のことを「あにじゃ」って呼んでいてそれがどうもかつこよかつたみたいで、ずっと俺のことを「あに〜」って呼ぶ。こんなんべつに気にしていないが、友達に指摘されることをたびたび思う。そんなことぶつぶつ言いながら弟についていて窓を見た。「すげー雪だー」ひさしぶりの雪に、ニュースのことなんか忘れて遊んだ。

だがあの地震はこれかの人類の運命を変える。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4157q/>

2W1H

2011年1月28日13時32分発行